

平成 26 年度第 3 回一関市医療と介護の連携連絡会研修会

アンケート調査結果

1 開催状況

- (1) 日 時 平成 26 年 9 月 13 日 (土)
14:00~16:30
 - (2) 場 所 花夢パル ドリームホール
 - (3) 目 的 医療と介護の円滑な連携
 - (4) 対象者 医療関係者、高齢者施設従事者、介護サービス事業関係者、行政関係者等
 - (5) 参加者 33 名
 - (6) 主 催 一関市医療と介護の連携連絡会
 - (7) プログラム
-

平成 26 年度 第 3 回一関市医療と介護の連携連絡会研修会

日時：平成 26 年 9 月 13 日 (土)

14:00~16:30

場所：花夢パル ドリームホール

次 第

1 開 会 14:00

2 挨 拶

3 グループワーク 14:05~16:30

テーマ「口腔ケア、こんな時どうしよう」

グループワーク講師 ヨシハラ 歯科医院院長 吉原 睦 氏 14:05~15:00

グループワーク作業 15:00~16:00

プレゼンテーション、討議 16:00~16:30

4 閉 会 16:30

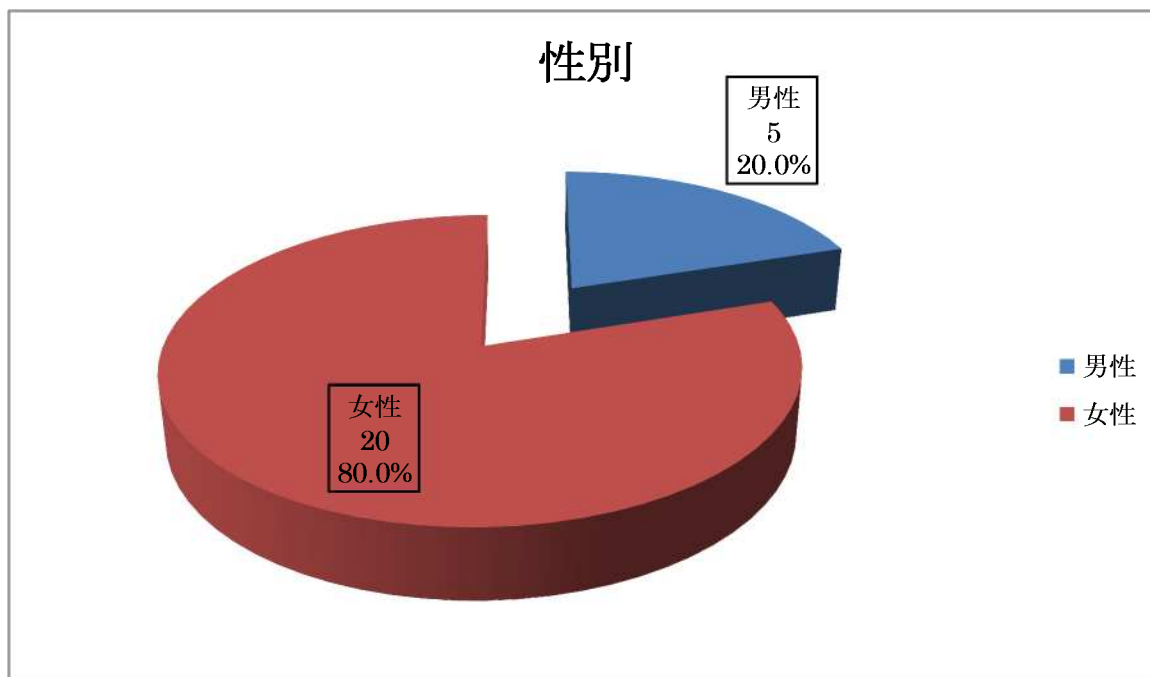
2 アンケートの集計結果

回答者数 25 人 (回収率 75.8%)

質問1 性別

男性 5 人 (20.0%)

女性 20 人 (80.0%)



質問2 年齢

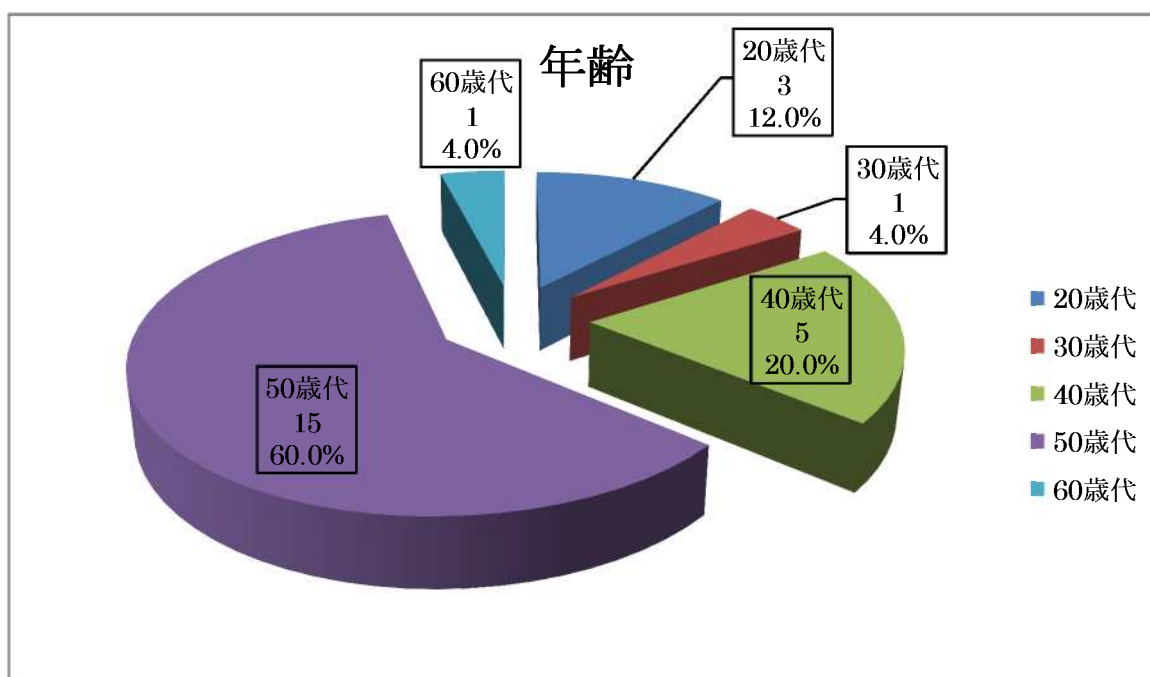
20歳代 3 人 (12.0%)

30歳代 1 人 (4.0%)

40歳代 5 人 (20.0%)

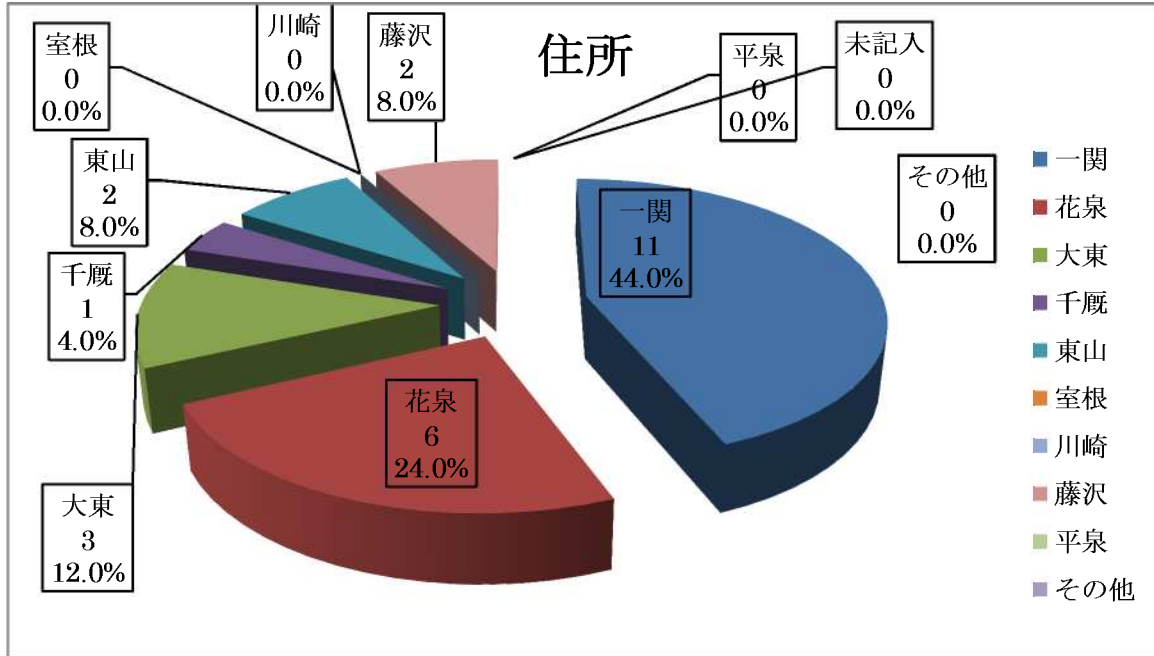
50歳代 15 人 (60.0%)

60歳代 1 人 (4.0%)



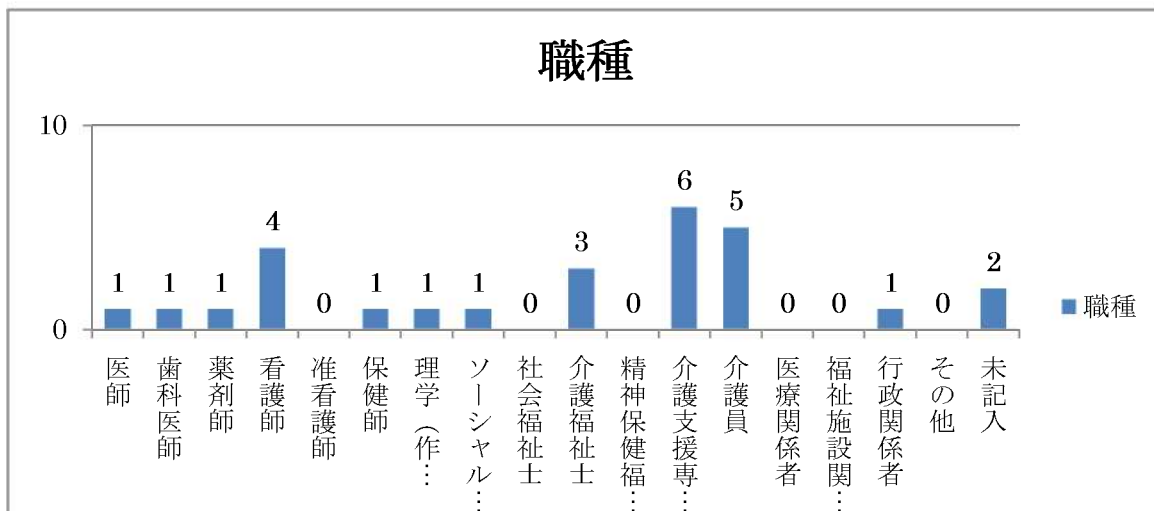
質問3 住所

一関	11人 (44.0%)	花泉	6人 (24.0%)
大東	3人 (12.0%)	千厩	1人 (4.0%)
東山	2人 (8.0%)	室根	0人 (0.0%)
川崎	0人 (0.0%)	藤沢	2人 (8.0%)
平泉	0人 (0.0%)	その他	0人 (0.0%)
未記入	0人 (0.0%)		



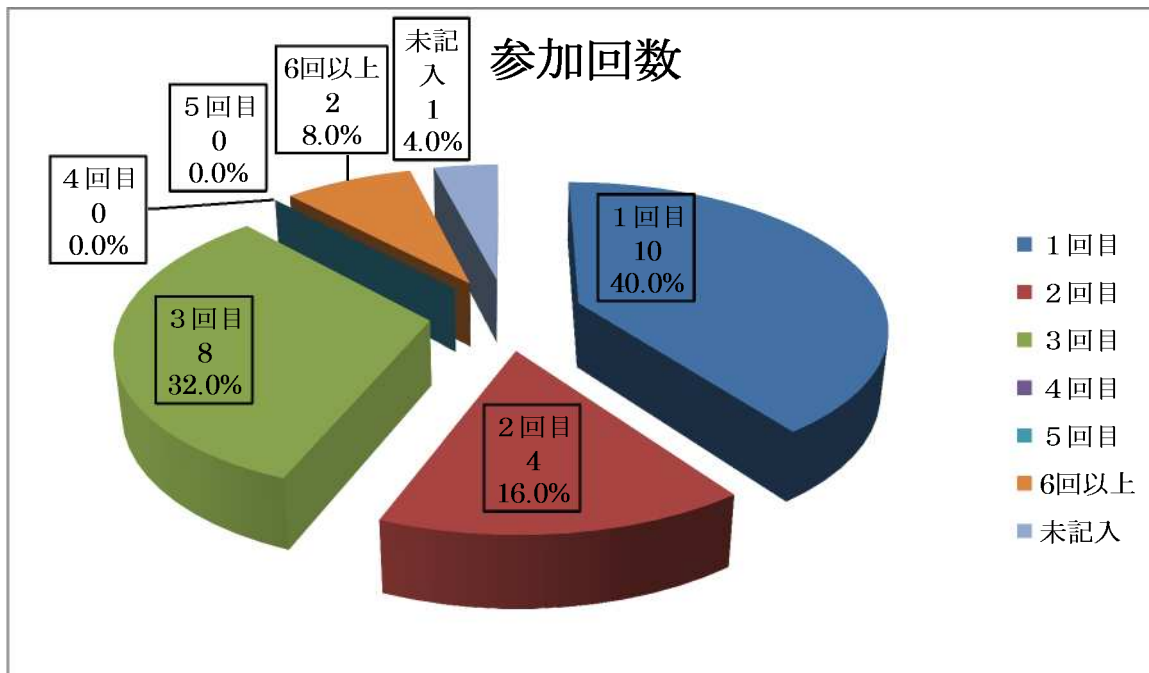
質問4 職種

医師	1人 (3.7%)	歯科医師	1人 (3.7%)
薬剤師	1人 (3.7%)	看護師	4人 (14.8%)
准看護師	0人 (0.0%)	保健師	1人 (3.7%)
理学(作業)療法士	1人 (3.7%)	ソーシャルワーカー	1人 (3.7%)
社会福祉士	0人 (0.0%)	介護福祉士	3人 (11.1%)
精神保健福祉士	0人 (0.0%)	介護支援専門員	6人 (22.2%)
介護員	5人 (18.5%)	医療関係者	0人 (0.0%)
福祉施設関係者	0人 (0.0%)	行政関係者	1人 (3.7%)
その他	0人 (0.0%)	未記入	2人 (7.4%)



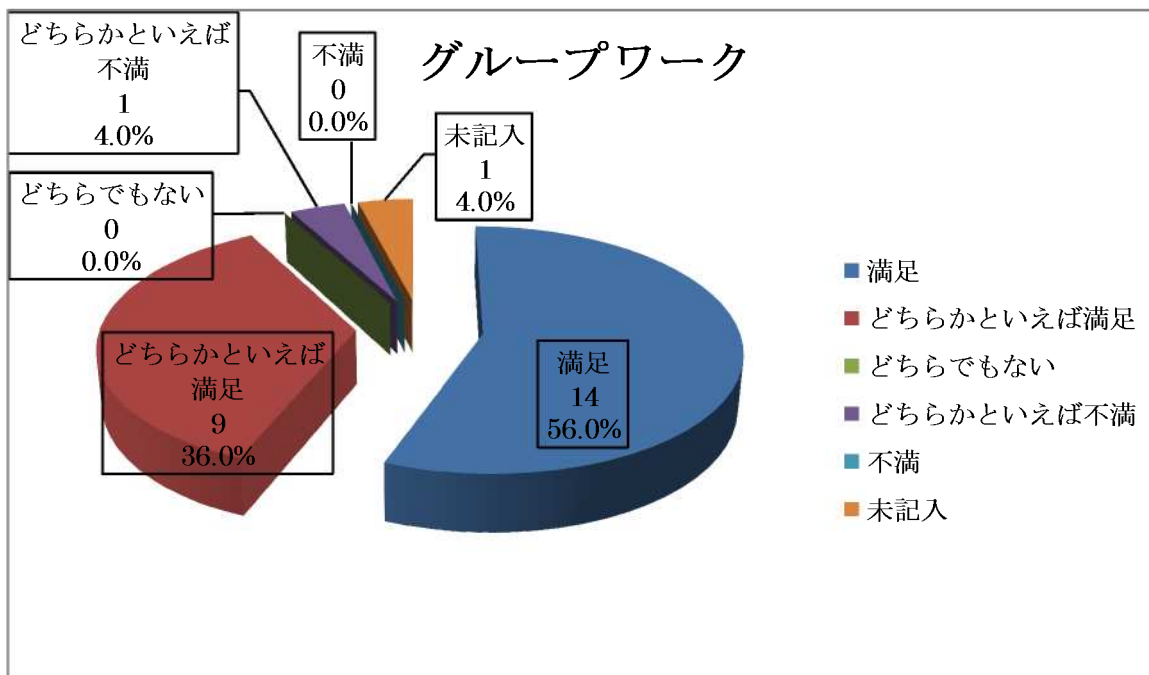
質問5 参加回数

1回目	10人 (40.0%)	2回目	4人 (16.0%)	3回目	8人 (32.0%)
4回目	0人 (0.0%)	5回目	0人 (0.0%)	6回以上	2人 (8.0%)
未記入	1人 (4.0%)				



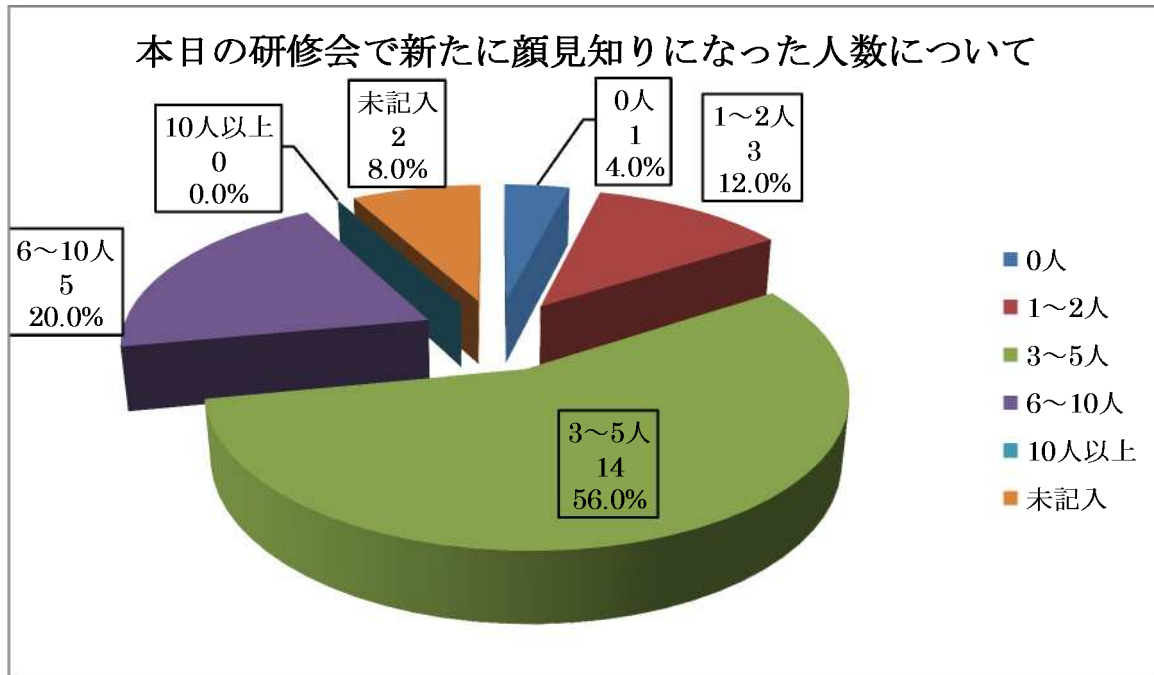
質問6 グループワークについて

満足	14人 (56.0%)	どちらかといえば満足	9人 (36.0%)
どちらでもない	0人 (0.0%)	どちらかといえば不満	1人 (4.0%)
不満	0人 (0.0%)	未記入	1人 (4.0%)



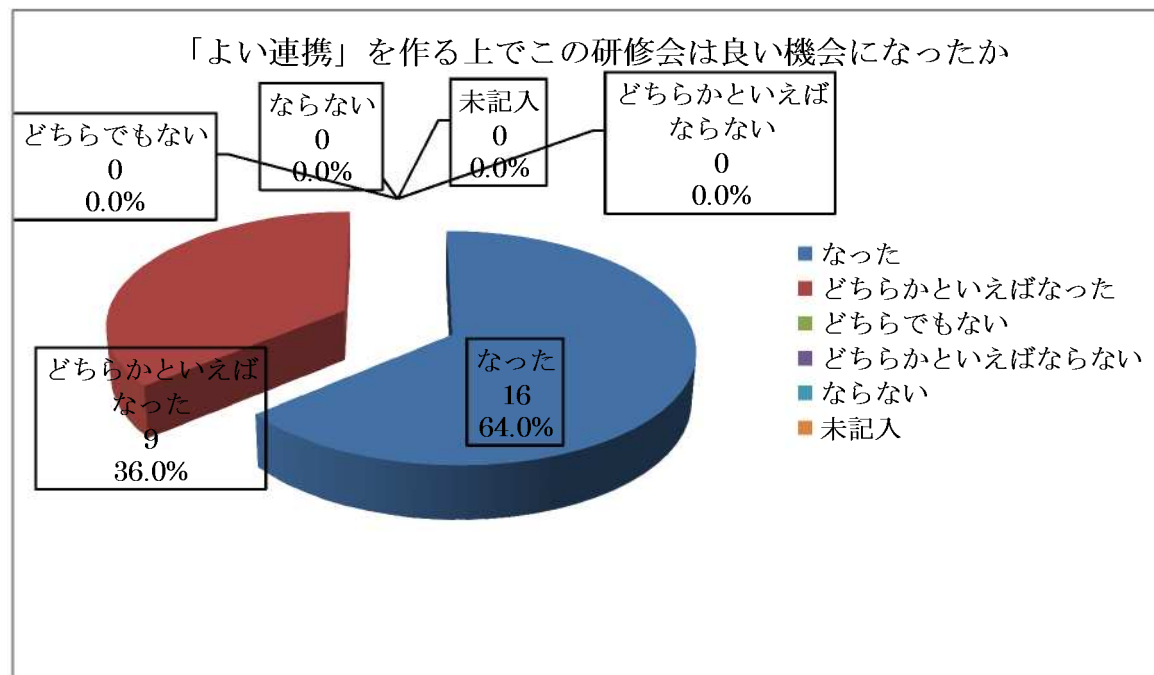
質問7 本日の研修会で新たに顔見知りになった人数について

0人	1人 (4.0%)	1~2人	3人 (12.0%)
3~5人	14人 (56.0%)	6~10人	5人 (20.0%)
10人以上	0人 (0.0%)	未記入	2人 (8.0%)



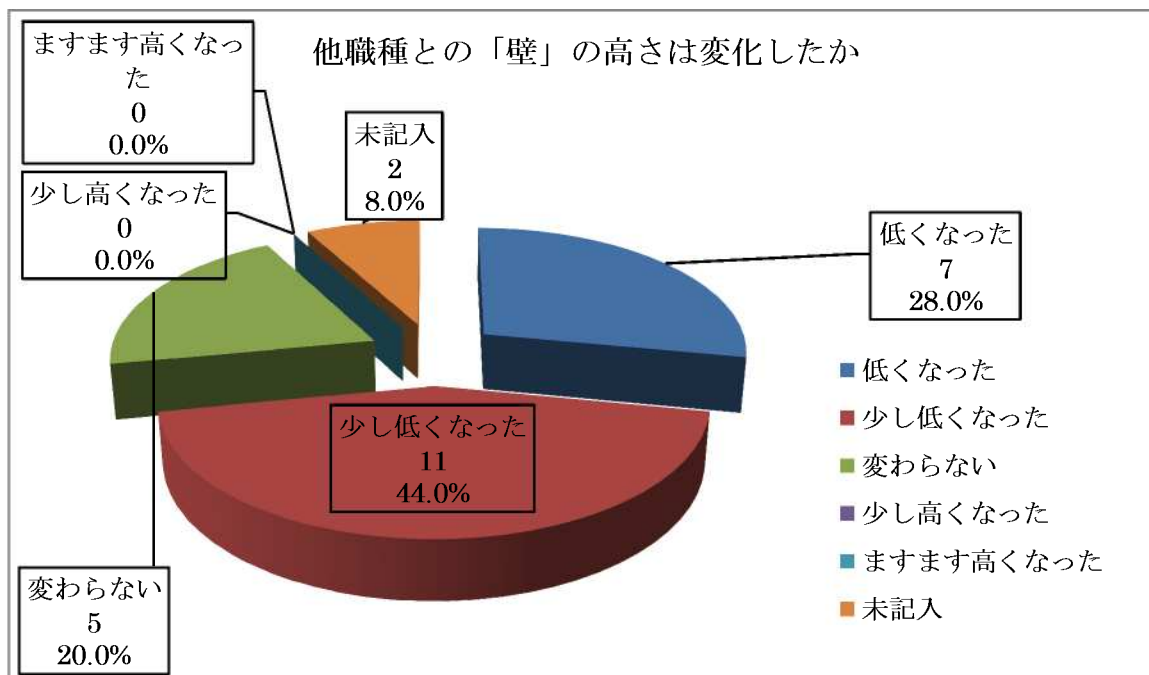
質問8 「よい連携」を作る上でこの研修会は良い機会になったか

なった	16人 (64.0%)	どちらかといえばなった	9人 (36.0%)
どちらでもない	0人 (0.0%)	どちらかといえばならない	0人 (0.0%)
ならない	0人 (0.0%)	未記入	0人 (0.0%)



質問9 他職種との「壁」の高さは変化したか

低くなった	7人 (28.0%)	少し低くなった	11人 (44.0%)
変わらない	5人 (20.0%)	少し高くなった	0人 (0.0%)
ますます高くなった	0人 (0.0%)	未記入	2人 (8.0%)



質問10 医療と介護の連携に必要なことは何だと思えますか？ご意見をお聞かせ下さい。

(医師)

- ・ワークショップの成果の成文化。

(歯科医師)

- ・他職種の事情を知る。顔の見える関係を作る。

(薬剤師)

- ・会話（思っている事の対話）、いろいろな職種、勉強になります。

(看護師)

- ・ブログで言えばリンクを貼っているいろいろな施設の内容を紹介して欲しい。
- ・研修の参加者で医療側（病院の看護師など）の参加者が少ないと思いました。病棟から自宅への退院に向けて病院側からの意見ももう少し欲しいと思いました。介護の方々の意見やケアマネの方の意見はとても参考になりました。
- ・コミュニケーションが大切だと思います。医療、福祉、介護の重要性を痛感しております。

(理学（作業）療法士)

- ・この様なグループワークなど同じ場で話をすることとはとても良いと思います。

(ソーシャルワーカー)

- ・お互いが顔の見える話し合いができ、信頼関係が必要。

(介護福祉士)

- ・情報の共有。研修会への参加。

(介護支援専門員)

- ・まめに情報交換する。直接話す。
- ・相手を知る。
- ・研修、グループワークはとても大切だと思います。楽しかったです。

(介護員)

- ・現場への理解と協力が必要だと思います。
- ・情報の共有。
- ・現場での状況をしっかり伝え理解を深めていくこと。

(行政関係者)

- ・口腔ケアも含めて専門職の方だけの知識で終わらせないで、一般の方にも話題提供する必要があるのではないのでしょうか。

(その他)

- ・研修の機会を増やしコミュニケーションの場を増やす。

質問 11 一関市で取り組んでほしいことや、医療と介護の連携連絡会等で希望する研修内容やテーマをお聞かせ下さい。

(医師)

- ・カリスマ歯科衛生士、牛山さんの口腔ケアの講演。

(看護師)

- ・連携の具体例などを知りたい。
- ・食事摂取、「むせ」に関すること。
- ・歯科と介護の連携は常に感じておりました。若いときからの歯科衛生が認知予防につながると思います。

(ソーシャルワーカー)

- ・入退院時の対応。退院時カンファレンスの調整と実行の問題点の改善。

(介護福祉士)

- ・介護職員同士の研修、現場での悩みや介護技術の向上研修。
- ・介護職員の人数を増やす。

(介護支援専門員)

- ・相談窓口を広げる。
- ・緊急時の（夜間）の連携の取り方。助かる命を守りたい。

(介護員)

- ・グループホーム。
- ・認知症の予防と認知症の方の接し方。

自由記載欄

(看護師)

・健康の入り口は口腔（歯）です。虫歯予防は認知予防となると信じています。よろしくお願ひします。今日はありがとうございました。

(ソーシャルワーカー)

- ・多職種の意見を聞くことができたので有意義でした。